

こども向け  
がいようばん  
概要版

だいさん き  
第三期

ならしこ  
奈良市子どもにやさしい  
まちづくりプラン

こども・子育て支援事業計画 / こども計画

れいわ ねんど れいわ ねんど  
令和7年度～令和11年度

すべての子どもが今を幸せに生き、  
ゆめ きぼう 夢と希望をもって成長することが

できるまち なら

れいわ ねん がつ  
令和7年3月  
ならし  
奈良市

## Q.「奈良市子どもにやさしいまちづくりプラン」 ってなに？

A.「奈良市子どもにやさしいまちづくりプラン」は、奈良市に住む子どもたちが、今を幸せに生き、夢と希望を持ちながら成長し、その保護者が安心して子育てができる環境の充実（十分にすること）を目指して作った計画です。

## Q.どんなことが書いてあるの？

A.子どもの健全な成長を支える取組や子育てをする人たちをサポートする取組を書いています。

例えば、働きながら子育てしやすい環境づくりや子どもの居場所づくり、子どもの権利を守るための取組について、どのように実行していくかを書いています。



## Q.どんな人が対象なの？

A.子ども（0歳から18歳まで）・若者（中学生くらいから30歳まで、取組によっては39歳まで）とその家族が計画の対象です。

## Q.いつからいつまでの内容なの？

A.令和7年4月から令和12年3月までの5年間で、取り組んでいく内容です。

# 「奈良市子どもにやさしいまちづくりプラン」が 目指すまちの姿

基本理念(理想の状態)

すべての子どもが今を幸せに生き、  
夢と希望をもって成長することができるまち なら

奈良市は、すべての子どもたちが自分らしく健やかに幸せに  
成長することを第一に考え、子どもや若者が自分の希望や  
能力を活かすことや、子どもを育て  
たいといった願いを叶えることがで  
きる子どもにやさしいまちづくりを  
目指します。



## プランの中で大切にしたいこと

プランでは、大切にする考え方を「基本方針」として決めてい  
ます。更に「基本方針」ごとに「目標」と「具体的に取るこ  
と」を決め、さまざまな取組を進めていきます。

基本方針1 「こどもまんなか社会」の実現に向けたまちづくり

基本方針2 切れ目ない育ちを支えるまちづくり

基本方針3 様々な状況にある子どもや子育て家庭を支えるまちづくり

基本方針4 地域全体で子育て家庭を見守るまちづくり

# こ ども ・ わかもの みな 子ども・若者の皆さんに

## ぐたいてき と く ほ 具体的に取組んで欲しいこと

プランでは、<sup>しやくしよ</sup>市役所の<sup>しょくいん</sup>職員や<sup>まわ</sup>周りの<sup>おとな</sup>大人の<sup>やくわりとう</sup>役割等をたくさん  
<sup>か</sup>書いていますが、<sup>しゅやく</sup>主役となる<sup>みな</sup>皆さんにも、<sup>こころ</sup>心がけて<sup>ほ</sup>欲しいことがあります。

<sup>じぶん</sup>自分のことも、<sup>ほか</sup>他の人のことも<sup>ひと</sup>大切に<sup>たいせつ</sup>しましょう。

- 1 <sup>いけん</sup>意見を<sup>ほっぴょう</sup>発表したり<sup>たいけん</sup>体験できる<sup>きかい</sup>機会に<sup>さんか</sup>参加しよう。
- 2 <sup>なや</sup>悩んだり<sup>こま</sup>困った時は、<sup>しんらい</sup>信頼できる<sup>おとな</sup>大人に<sup>そうだん</sup>相談しよう。
- 3 <sup>み</sup>身の<sup>まわ</sup>回りで<sup>こま</sup>困っている<sup>ひと</sup>人に<sup>き</sup>気づいてあげよう。
- 4 <sup>ちいき</sup>地域の<sup>さまざま</sup>様々な<sup>かつどう</sup>活動に参加して、<sup>すみ</sup>住みやすい<sup>ちいき</sup>地域を<sup>つく</sup>作ろう。





# 「こどもまんなか社会」の実現に 向けたまちづくり

## 目標

- 子どもが社会に参加できるよう、自由に意見を言いやすい環境を作ります。
- 子どもが安心して通い、いろいろな遊びや体験ができる居場所をつくります。
- 子どもや保護者が安全・安心で心地よいくらしができるように施設整備を進めます。
- 保護者が不安を抱えずに安心して出産や子育てができるようにします。

## 具体的に取組むこと

- 子どもが自分の意見を発表できる機会として、「奈良市子ども会議」を毎年開催します。
- いろいろな遊びやスポーツ、文化活動などを体験し、活躍できる機会や場所をつくります。
- 安心してらせるように通学路や公園を安全できれいにします。
- 赤ちゃんや小さい子どもが元気で健康に育つように応援します。



# 基本方針2 切れ目ない育ちを支えるまちづくり

## 目標

- 子ども一人ひとりが、その持っている力を伸ばし、年齢や成長にあった幸せをかなえられるようにします。
- 園や学校等でいろいろな学びや体験ができるように、子ども一人ひとりを支えていく環境づくりをします。
- 若者が進学（高校や大学に入る）や就職（仕事を始める）、結婚するときに、みんなの希望がかなえられるようにします。



## 具体的に取組むこと

- 幼稚園や保育所、放課後児童健全育成事業（バンビーホーム等）など、子どもが安心して安全に過ごせる場所を用意します。
- 学校に行きづらい時やいじめなど、困ったときにすぐに相談できる場所や機会をつくります。
- 夢や希望をもって、色々なことにチャレンジできるように様々な機会をつくります。
- 将来の就職や結婚に向けて必要な情報をお知らせします。

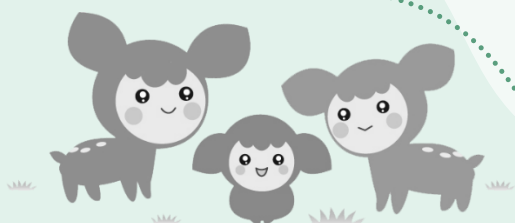


# 基本方針3

# 様々な状況にある子どもや 子育て家庭を支えるまちづくり

## 目標

- 生活に困っている子育て家庭の子どもが安心して遊び、勉強できるようにします。
- 子どもが辛い思いをしないよう虐待（いやなことをされること）などから守ります。
- ひとり親のおうち（母子家庭や父子家庭など）も安心して子どもを育てられるようにします。
- 障害などのある子どもも安心して生活できるように応援します。



## 具体的に取組むこと

- 生活に困っている子育て家庭の教育や生活にかかるお金を減らします。
- 子どもが虐待されている報告を受けたらすぐに対応します。
- ヤングケアラー（おうちで大人がやるべきことを、いつもやっている子ども）の負担が減るよう応援します。
- 障害や病気などで、特別な対応が必要な子どもも安心して一緒にすごせるようにします。



## まちづくり

### 目標

- みんなが子育てに関する必要な情報を受け取ることができるようにします。
- 保護者が子育てに対する理解を深める機会を充実させます。
- 保護者だけでなく周りのみんなで子どもの成長を支えます。
- 犯罪や事故などから子どもを守り、安心して暮らせるまちを目指します。
- 働きながら安心して子どもを産み育てることができる環境づくりをします。



### 具体的に取組むこと

- ホームページやSNSを使って、子育てに関するいろいろな情報を発信します。
- 子育てをしている保護者の交流の場をつくれます。
- 保育や教育、病院にかかるお金を減らします。
- 困ったときに気軽に相談できる場所をつくれます。
- 地域の人やボランティアと協力して子どもを見守ります。
- 性別に関わらず、子育てと仕事を両立できるように必要な情報をお知らせしたり勉強会などを行ったりします。



## プランをこれからどうしていくのか

- まず、完成したプランの内容を地域の人や子どもや子育てに関係する多くの人にお知らせして、みんなで協力しながら、「子どもにやさしいまち」の実現に取り組んでいきます。
- そして、「奈良市子ども・子育て会議（大学の教授など子育ての専門家や保護者などが参加）」で、それぞれの取組がどのくらい実現できているか毎年確認してもらいます。
- その結果を踏まえて、「奈良市子ども・子育て支援推進本部（市長や市の職員が参加）」で取組の充実や見直しを考え、しっかりと進めていきます。

## ※子ども向け概要版の内容について

- プランの内容の一部をまとめて簡単な言葉で書くことで、わかりやすさを大切にした内容にしています。もっと内容を知りたい人は、おうちの人や先生と一緒に、正式版の奈良市子どもにやさしいまちづくりプランを見てください。

### 【コラム】 子どもたちの声・子育て中の保護者の声

プランを作成するために、子どもたちや保護者から「子どもにやさしいまちづくり」などに関してたくさんの意見を聞きました。



アンケート調査



奈良市子ども会議



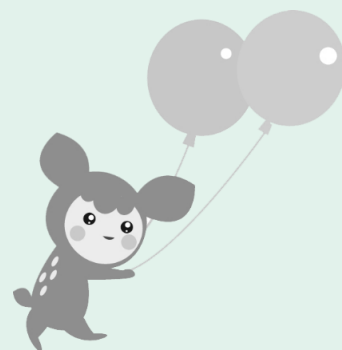
市内の小学校からの意見

※写真は三碓小学校6年生から寄せられた意見

# きょういく ほいく りょう ちいき こ こそだ しえんじぎょう 教育・保育の量、地域子ども・子育て支援事業の ほいくしよ ようちえん どう くに してい とりくみ (保育所や幼稚園、バンビーホーム等の国が指定する取組)

## よそう りょうにんすう し ようい りょう 予想される利用人数と、市が用意する量

みな りょう りょう よそう し ようい りょう き  
皆さんが利用する量を予想して、市が用意する量を決めました。



ようちえんなど (3歳から5歳までの子どもが対象)	【1号認定】
ようちえんなど (3歳以上の子どもが対象で教育を希望する場合)	【2号認定】
ほいくしよなど (3歳以上の子どもが対象で教育を希望する場合を除く)	【2号認定】
ほいくしよなど (0歳の子どもが対象)	【3号認定】
ほいくしよなど (1歳の子どもが対象)	【3号認定】
ほいくしよなど (2歳の子どもが対象)	【3号認定】
ひるま おや ふざい しょうがくせい あず ほうか ごじどうけんぜんいくせいじぎょう (バンビーホーム等) 昼間に親が不在の小学生を預かるサービス (放課後児童健全育成事業 (バンビーホーム等))	
こそだ えんじよかつどうしえんじぎょう じぎょう 子育て援助活動支援事業(ファミリー・サポート・センター事業)	
ようちえん いちじてき こ あず こそだ たんきしえんじぎょう いちじあず じぎょう 幼稚園で、一時的に子どもを預かるサービス (子育て短期支援事業(一時預かり事業))	
ほいくしよ こ あず じかんの じかがいほいくじぎょう えんちようほいくじぎょう 保育所で子どもを預かる時間を延ばすサービス (時間外保育事業(延長保育事業))	
びょうき こ にちちゆう あず びょうじ びょうごしほいくじぎょう 病気などの子どもを日中に預かるサービス (病児・病後児保育事業)	





れいわ ねんど 令和7年度			➡	れいわ ねんど 令和11年度		
よそ 予想した りょうりょう 利用量 ①	しが ようい りょう 用意する量 ②	た 足りない りょう 量		よそ 予想した りょうりょう 利用量 ①	しが ようい りょう 用意する量 ②	た 足りない りょう 量
2,346 人	4,286 人	0 人	1,977 人	4,150 人	0 人	
478 人		0 人	507 人			
3,864 人	4,260 人	0 人	3,456 人	4,278 人	0 人	
586 人	829 人	0 人	593 人	841 人	0 人	
1,066 人	1,154 人	0 人	1,085 人	1,170 人	0 人	
1,186 人	1,313 人	0 人	1,169 人	1,323 人	0 人	
4,503 人	4,503 人	0 人	4,984 人	4,984 人	0 人	
5,192 人日	5,192 人日	0 人日	5,453 人日	5,453 人日	0 人日	
114,836 人日	114,836 人日	0 人日	114,170 人日	114,170 人日	0 人日	
2,612 人	2,612 人	0 人	3,264 人	3,264 人	0 人	
1,680 人日	1,680 人日	0 人日	1,882 人日	1,882 人日	0 人日	



※人日：延べ人数(1日あたりの利用人数×開設日)と考えてください。

だいさんきならしこ  
第三期奈良市子どもにやさしいまちづくりプラン  
こ　こそだ　しえんじぎょうけいかく　けいかく  
(子ども・子育て支援事業計画/こども計画)  
こ　む　がいようばん  
【 子ども向け概要版 】

はっこう　ならし　こども　みらいぶ　こども　せいさくか  
発行：奈良市 子ども未来部 子ども政策課

じゅうしょ　ならしにじょうおおじみなみいちようめ　ばん　ごう  
住所：〒630-8580 奈良市二条大路南一丁目1番1号

でんわ  
電話：0742-34-4792

Eメール：kodomoseisaku@city.nara.lg.jp



古都奈良で育つ、子と奈良で暮らす、  
子どもにやさしいまち

NARA CITY